

附属札幌中学校「学校だより」

藤 房

北海道教育大学
附属札幌中学校

令和2年12月25日発行

No.9

この特別な一年を振り返って

～冬期休業前集会講話から

校長 萬谷 隆一



私たちは、これまでに経験したことのない社会の変化を乗り越えて、いよいよ一年の終わりを迎えます。第Ⅰ期は、春から休校、分散登校、学校生活と授業の様式変化でたいへんな時期でした。第Ⅱ期は、8月17日から3年生だけが授業開始、21日から1、2年生が授業を開始しました。

9月7日には、生徒会役員選挙があり、今年は10名の定員に対し、20名が立候補するという、まことに活発な選挙でした。それぞれに公約をかけた、精いっぱい自分の理想を語る姿が印象的でした。とりわけ印象に残ったのは、演説会での支援者の応援でした。友の良さを語り、エールを送る姿は尊いものとして目に映りました。選挙の結果にかかわらず、精いっぱい応援してくれた友がいたということは、立候補した人たちにとって、きっと強く心に残ったことでしょう。

行事では9月15日に校外学習がありました。1年生はモエレ沼へ遠足に挑戦しました。片道8kmとのことでしたが、みな健脚ぞろいで無事到着しました。解放感のある公園内での班活動やレクも有意義でした。2年生は校地内で野外炊事に挑戦しました。できあがりの完成度はさまざまであったようですが、思い描いた料理を自分たちの力で作る喜びと難しさ、さらには毎日私たちの食を支えてくれている人たちへのありがた



【校外学習】

さを実感した機会でもあったかと思います。

また10月31日には、待ちに待った藤華祭がありました。この日のために、皆で頑張って準備してきた成果が、華開いた瞬間でした。今年の藤華祭のテーマは「宙」。英語のことわざで、Sky is the limit. (可能性は無限大)という言葉がありますが、藤華祭は、まさしく限らない開放と達成感があったと思います。



【藤華祭】

総合的な学習の時間についても、それぞれテーマを追究し、多くを学んだものと思います。1年生は、コロナ禍と自分たちの生活とのかかわりについて追究しております。この災厄といかに付き合っていくか、研究結果をまとめる段階にあり、研究発表を楽しみにしています。

2年生は、働くことをテーマに、社会で働く人々の声を聞き、自分たちの将来を考えるプロジェクトでした。たとえば、医療関係で働く方のインタビューをした班もありました。その方に対して、班の代表が「辛いと思うことはありませんか?」という質問をしたときに、「治ってゆく人々の笑顔を見ると、辛さは感じない」と答えられ、班の皆が大きく肯く場面もありました。多種多様な職業に就いている人々の生の声を聞いて、その人々が担う役割や志に触れ、自らの将来を考える豊かな糧が得られたのではないかと思います。

さて3年生の総合的な学習の時間も、それぞれ独自の視点から、たいへん興味深いプロジェクト研究がなされました。開催が危ぶまれていた交流会も、保護者の方々には参加いただけませんでした。3年生は、それぞれ環境問題、食糧問題、情報化にかかわる問題、差別、法律など多様なトピックで、自分の知的興味を追究していました。仮説を立て、検証方法を工夫し、結果を省察するという論理的な思考プロセスを楽しんで取り組んだ人も多かったと思います。



【リフト・リレイト交流会】

「教科で教えてもらった考え方が役立った」との感想も聞かれ、自由な学びの追求に、普段の学習の成果が繋がっているという、知の生態系の循環のようなものも感じられました。とても附属中らしい、学びの取り組みであると感じました。これからの人生においても、多くの課題解決に取り組むこととなりますが、この総合的な学習での挑戦を通して得られた、自ら考えながら課題に取り組む術と、その楽しさを忘れないでほしいと思います。

終わりに、この一年は、コロナ禍により沈鬱とした自粛の一年であったと思います。しかし、そのような中で、校外学習・藤華祭、総合的な学習の時間など、なんとか咲かせることができたいくつかの「華」は、かえって彩を放ち、きっとそれぞれ生涯忘れがたい一年となったことでしょう。来年も、まだこの状況は続くと思われませんが、頑張る日々の先に、心の開放や達成感を感じる瞬間も必ず訪れます。そのために、仲間と共に語り合いながら、学びを深め、広げていってほしいと思います。

■卒業生から校歌のプレゼント

コロナ禍により7月まで公演を中止していた札幌交響楽団がクラウドファンディングの返礼品として「母校の校歌を札幌交響楽団が録音してプレゼント」という企画がありました。通常、ピアノ演奏で歌う校歌を、札幌交響楽団がオーケストラ用に編曲して演奏し、録音したCDを学校にプレゼントするというものです。そこに本校OBの田中誠児さまが寄付をしてくださり、本校に校歌の演奏を収めたCDが寄贈されることとなりました。収録は12月21日に芸術の森で収録が行われ、見事な演奏がホールに響き渡りました。新しい年になりCDが届きましたら紹介させていただきます。楽しみにお待ちしております。

■スポーツフェスティバルを開催しました

12月8日から学年ごとにスポーツフェスティバルが開催されました。各学年の体育委員会の企画運営で、障害物リレーやドッジボールなどが行われました。感染症対策を徹底しながらも多めに盛り上がり、学年の絆を深めることができたのではないのでしょうか。皆で集まることや運動の仕方に制限はありますが、今後もこうした機会を大切にしてほしいと思います。



【1年・障害物リレーの様子】



【2年・ドッジボールの様子】



【3年・大縄跳びの様子】

■「税についての作文」の表彰

諸活動の結果・表彰

今年度はコロナ禍の影響でコンクール等も減っている中、上記の表彰生徒以外にも下記の生徒がコンクールやコンテストで優秀な成績を収めました。入賞・入選した皆さんの栄誉を讃え、紹介させていただきます。

◆「新型コロナウイルス感染症に感染しないための冬休みの生活様式」について

新型コロナウイルス感染症に関わっては、今後も十分な対策が必要です。冬休みにご留意いただきたい点について、札幌市保健所新型コロナウイルス感染症対策室から標題のプリントが届きましたので配付いたしました。ご家庭でもご一読いただき、感染症対策の徹底をお願いいたします。

令和3年1月の行事予定

日(曜日)	行事等の予定	下校バス時刻(予定)
14(木)	第Ⅳ期授業開始集会 3年期末テスト(国・数・社・理)	15:20
15(金)	3年期末テスト(英・音・美・体・技/家)	15:20
16(土)		
17(日)		
18(月)	教員採用直前実習開始	16:20
19(火)	委員会・専門局会 3年得点通表配付 第3回PTA・ふじづる会役員会	16:20
20(水)		16:20
21(木)		16:20
22(金)	教員採用直前実習終了	16:20
23(土)		
24(日)		
25(月)	1・2年総合交流会	16:20
26(火)	委員会・専門局会 3年修学旅行説明会	16:20
27(水)	【研究日】 1・2年教育相談①	16:20
28(木)	1・2年教育相談②	16:20
29(金)	1・2年教育相談③	16:20
30(土)	2年総合発表日(2年のみ登校)	未定
31(日)		

毎年、漢字検定能力協会がその年の世相を表す漢字を発表していますが、今年の漢字は「密」になりました。流行語大賞も「3密」ということで、2020年は新型コロナウイルス感染症対策に追われた1年と言えるのではないのでしょうか。本校においても感染症対策と「学びを止めないこと」の両立を模索して参りましたが、生徒の前向きな努力や保護者の皆様のご協力により、最大限の活動を実施しながら、無事に年末を迎えることができました。改めてお礼申し上げます。

来年も油断ができない状況は続きますが、その中でできることを模索しながら、よりよい教育活動を実践できるよう尽力して参ります。来年もどうぞよろしくお願いいたします。

